

# 令和6年度事業計画について

## 事業運営方針

熊本県は、人口が1,717,766人、高齢化率が32.1%（いずれも熊本県推計人口調査（令和4年10月1日現在））で、全国より早く人口減少、高齢化が進行している。このような中、県では、令和3年3月に「新しいくまもと創造に向けた基本方針」（令和3年度～5年度）を策定し、熊本地震、新型コロナウイルス感染症、令和2年豪雨災害といった喫緊の課題に立ち向かうとともに、SDGsなどの新しい時代の流れを取り入れ、「豊かで活力に満ちた熊本」の実現に向けて取り組んできた。

高齢者に係る取組みとしては、基本方針及び基本方針のもとで策定された第8期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画（長寿・安心・くまもとプラン）に沿って、「高齢者が健やかに暮らし、いきいきと活躍できる“長寿で輝く”くまもと」づくりを目指し、施策を進めてきた。

令和6年3月に策定予定の第9期計画においても、前期計画を継承・発展させて、「長寿で輝く“くまもと”の実現を引き続き目指すとともに、この計画を通じて、高齢者、障がい者等が自立及び社会的活動への参加を果せる社会を築くために制定した「熊本県高齢者、障害者等の自立と社会的活動への参加の促進に関する条例（やさしいまちづくり条例）」が目指す社会の実現に寄与することとされている。

こうした状況を踏まえ、当財団には、「長寿で輝く”くまもと”」を目指し、活力ある長寿社会づくりの一翼を担うことが期待されており、国や県と協調した施策展開、市町村、社会福祉協議会、老人クラブ、各種団体・企業等と連携した事業等の実施に努めるとともに、簡素で効率的な運営に留意しながら、引き続き下記の事業に取り組むものとする。

また、当財団では、平成25年度に一般財団法人に移行以来、厳しい財政状況の中、事業遂行に努めてきたが、令和6年度から、基本財産を有効活用しながら、事業の抜本的改革を図るとともに、収支状況の改善に努め、一般財団法人移行時からの方針である公益財団法人への移行を目指すこととする。

なお、これまで取り組んできた「高齢者への就労支援事業」については、熊本県の就労相談窓口統合に伴う県補助金の廃止を受け、令和5年度末をもって廃止する。

## 記

### 1 高齢者の積極的な社会参加を支援するための生きがい・健康づくり事業

# 事業実施計画

## 1 高齢者の積極的な社会参加を支援するための生きがい・健康づくり事業

### (1) 広報事業 4,334千円

高齢者の生きがいと健康づくりに役立てるための情報を提供することにより、高齢期を元気に生き抜き、明るい長寿社会づくりに寄与する。

#### ① 情報誌「さわやか」の発行（春・夏年2回） (3,282千円)

健康・保健・福祉等に関する情報はもとより、高齢者の社会参加・貢献や仲間づくりに関する記事を掲載した情報誌を発行し、企業、市町村、市町村社協、老人クラブ、病院、公民館、図書館等に幅広く配布する。

#### ② 財団事業紹介等のホームページの運営 (125千円)

当財団の各種情報発信、シルバースポーツ交流大会をはじめ各種イベントの参加者募集等を行うなど、ホームページにより適時的確な情報を提供する。また、フェイスブックなどにより、財団と利用者あるいは利用者相互の交流の場を提供する。

#### ③ さわやかパートナーシップ講演会の開催 (927千円)

熊本さわやか大学卒業生の地域における主体的な各種活動の活性化及びさわやか大学の広報のため、各校卒業生会とのパートナーシップのもと、生きがいや健康づくりのための講演会を開催する。

### (2) 人材育成事業 10,572千円

高齢者が地域の活力維持の担い手としてその役割を果たせるよう、学習、活動の機会を提供するとともに、高齢者の持つ豊かな知識と社会経験を活用し、その活動の支援を図る。

#### ① 学習機会の提供 (10,411千円)

高齢者が豊かで元気に過ごすための学習機会を提供することにより、高齢社会をリードする人材の育成を図る。

#### ア 熊本さわやか大学の開校 (10,271千円)

熊本さわやか大学を開校して高齢者の生きがい・健康づくりと仲間づくり、更には社会参加の促進を図るとともに、高齢社会を活性化させるリーダーを育成する。

過去3年間にわたり募集定員を縮減し開講していたが、令和6年度から従前の人数に戻し開講する。

期間 令和6年4月～令和7年3月

	場 所	定 員	実施日	講座数
熊本校	熊本県総合福祉センター	100名	毎週木曜日	40講座
八代校	桜十字ホールやつしろ	50名	毎週火曜日	40講座

**イ 出前講座の開催(人吉校、天草校) (140千円)**

遠隔地の高齢者を対象に熊本さわやか大学校の講師を派遣して実施。高齢者の生きがい・健康づくり、並びに社会参加の意識を高めてもらうため、毎年数地域で開催する。

**② 高齢者の人材活用、活動支援 (161千円)**

高齢者が長年にわたって培ってきた知識や経験を活用するとともに、その活動を支援する。

**ア 「熊本さわやか知恵袋」登録者の活用**

長年にわたって培ってきた知識や技能を有する高齢者を登録し、地域や団体などの利用者からの依頼に基づき登録者を派遣する。

<登録者の分野>

伝承遊び、スポーツ、文化など

**イ さわやかボランティアーズ活動の支援**

さわやか大学校卒業生で組織するさわやかボランティアーズが実施する大学校卒業後の社会活動(ボランティア)支援する。

**ウ さわやかシニアくらぶ活動の支援**

各種企業から推薦された退職者及び熊本さわやか大学校卒業生で組織する運営委員会(さわやかシニアくらぶ)が、高齢者の社会参加を目的として行うイベント(小旅行等)の企画を支援する。

**(3) スポーツ・文化振興事業 27,018千円**

各種のスポーツ・文化活動を通して高齢者の健康保持と交流機会の拡大を図ることにより、新しい仲間づくりや積極的な社会参加を促し、元気に暮らせる地域社会づくりに資する。

**① シルバースポーツ交流大会の開催 (8,061千円)**

- ・期間 令和6年3月9日(土)～5月18日(土)
- ・会場 熊本県民総合運動公園ほか10会場
- ・種目 19種目

ラージボール卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、健康マラソン、グラウンド・ゴルフ、ソフトバレーボール、ゴルフ、

サッカー、弓道、剣道、太極拳、ダンススポーツ、バウンドテニス、  
バドミントン、健康マージャン、eスポーツ

**② シルバー囲碁・将棋大会の開催** (727千円)

- ・期日 囲碁 令和6年6月1日(土)、将棋 6月2日(日)
- ・会場 熊本県総合福祉センター

**③ シニア美術展(旧シルバー作品展)の開催** (3,542千円)

- ・期間 令和6年8月27日(火)～9月1日(日)
- ・会場 熊本県立美術館 分館
- ・部門 6部門(日本画、洋画、写真、書、彫刻、工芸)

**④ 第36回全国健康福祉祭とっとり大会(ねんりんピックはばたけ鳥取2024)  
への選手派遣及び作品の出品** (14,688千円)

ねんりんピックはばたけ鳥取 2024にスポーツ等選手団を派遣するとともに、作品を出展し、他県の高齢者等との交流を図る。

- ・開催地 鳥取県内19市町村
- ・期間 令和6年10月19日(土)～10月22日(火)
- ・派遣選手 150名程度(スポーツ及び囲碁・将棋の20競技)
- ・美術展出品 日本画等の6部門の優秀作品各2点を出品